

1 モデル事業の目的及び期待する効果

○高齢者の外出機会を促すことは、健康増進・介護予防に寄与し、高齢者の方が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける社会を実現する上で有効であるものの、第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定にあたり令和4年度に実施した高齢者実態調査結果からも、年齢が高くなるにつれて、移動手段のない方が急増する傾向が確認された。

○本モデル事業は、過疎地域の指定を受けた加茂地域において、特に高齢化率が高くかつ高齢者人口が多い南加茂台地域において、高齢者の買物・診療所等の移動支援を行うことで、お出かけ習慣を促し、高齢になっても健康で生き生きと暮らすことができる地域社会の構築の実現可能性について、実証運行（試験運行）を行い検証する。※試験運行の結果を検証の上、課題を整理して本格運行をめざす。

2 モデル事業の概要（案）※令和6年第2回木津川市議会定例会に予算計上

(1)事業概要

- ①対象者 南加茂台地域の高齢者（介助者の同乗可）を対象者とし、会員登録制とする。
- ②移動支援の区域 加茂地域内
- ③事業内容
 - ・車両 普通乗用車1台（5人乗り程度を想定）
 - ・運行形態 オンデマンド型
※AI機能を活用して乗降地点を踏まえた最適な運行ルートを随時設定し、効率的な運行を行う。
※停留所（降車停留所：店舗・医療機関等）は加茂地域内とし、今後検討する。
 - ・運行時間帯 平日の午前9時から午後4時を想定
 - ・利用料金 試験運行中は当分の間、無料とし、利用状況等を踏まえて利用料金を検討・設定
 - ・その他 モデル事業の車両を利用した高齢者のお出かけ習慣を促すイベントを企画・実施

(2)事業期間

令和7年度末までを試験運行期間とし、利用状況等に基づき評価・検証し、モデル事業の継続・本格運行を判断

(3)令和6年度事業費

830万5千円（イニシャルコスト及びランニングコストを含む。）

3 モデル事業のスケジュール感

